

国立公文書館における最近の取組み

平成29年11月30日
国立公文書館

1. 平成29年秋の特別展 日本とデンマーク—文書でたどる交流の歴史（10/7～11/5）

デンマーク王国皇太子同妃両殿下並びに日本国皇太子殿下の特別展ご覧及びレセプション御臨席

（10/10）

関連イベントとして近藤誠一氏講演会、ロイヤル・コペンハーゲン社のペインターによる絵付け体験ワークショップ等を実施



2. アーキビスト職務基準書の作成

平成29年10月19日にアーキビストの職務基準に関する検討会議（座長：学習院大学保坂裕興教授）を開催

年内にアーキビスト職務基準書を取りまとめ

平成30年から関係機関に配布、意見聴取等を実施予定

3. オーストラリア国立公文書館（NAA）所蔵日系企業記録の受入れに向けた取組み

・日本への移送

日本への移送に関する覚書を、平成29年7月18日に作成

10月20日～26日の間、全3311箱を5回に分けて、航空便で日本に移送

・在豪日本大使館・NAA共催 譲渡式が開催

移送の完了を受け、在豪日本大使館及びNAAの御厚意で、11月21日に、キャンベラの日本大使公邸において、日本大使館及びNAA共催の譲渡式が開催



アーカイバルボックス譲渡時の様子
（左からフリッカー-NAA館長、加藤館長、草賀大使）



写真展示を観覧

（参考）今後の予定

平成30年 3月 NAAと当館との間で資料の寄贈契約（※）

4月 寄贈式（日本）

※寄贈後、くん蒸、目録作成等を実施、寄贈から1年を目処に利用開始予定。